

愛知県大府市公式ブランドマーク募集要項

1 趣旨

愛知県大府市は、名古屋・知多・三河を結ぶ交通の要衝で、JR 東海道線で名古屋駅まで約 15 分という立地や整備された高速道路網による高い利便性と豊かな自然環境による快適性が魅力の住みやすいまちです。

昭和45(1970)年9月1日に愛知県内 24 番目の市として市制施行した当時から、「健康都市」をまちづくりの基本理念に掲げ、令和2(2020)年9月1日に市制 50 周年という記念すべき節目の年を迎えました。

ついでには、100 周年という次の 50 年に向け、歩みを始めた大府市がさらに発展し、市の魅力を全国・世界に発信できる大府ブランドを構築するための公式ブランドマークを募集します。

2 募集内容

「14 大府市の特徴【参考】」に記載の情報を把握した上で、以下の公式ブランドマークを策定し、応募してください。

(1) 大府市公式ブランドマーク

- ・ ブランドマークとは、市のキャッチコピーを添えて、市のイメージを視覚的に表現したものです。
- ・ 絵柄、「おおぶ」・「大府市」・「大府」・「OBU」などの文字(横書き、縦書きは不問)及びキャッチコピーを組み合わせた文字図体一体型のデザインとしますが、絵柄のみ、文字のみでの使用があります。
- ・ キャッチコピーとしては、大府市を想起させるものを付けてください。
※例としては、「サステイナブル健康都市」(同趣旨として、漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベットに変換可(例:Sustainable healthy city))があります。

3 使用目的

募集する公式ブランドマークは市の発行する啓発物品や印刷物、市公式ウェブサイト、市公式SNSのアイコン等をはじめ、戦略的に市の魅力を市内外に発信するときに市のみが使用します。ただし、原則一般利用は認めませんが、市の意思で外部に公式ブランドマークを提供することがあります。なお、採用した作品については、大府市ビジュアルプロモーションマークとして、名を変えて使用します。

4 応募資格

(1) 年齢、住所、プロ・アマは問いません。

※未成年(18 歳未満)の方は、親権者の同意を得た上で応募してください。親権者の同意のない未成年の方の応募は採用等を取り消すことがあります。

(2)1人3点までとします。ただし、応募用紙1枚につき、1作品としてください。

5 募集する作品の仕様

- ・ 色数や縦横比の指定はありませんが、フルカラー、単色、モノクロで使用する場合があります。考慮してください。
- ・ 絵柄と文字を組み合わせる制作してください。
- ・ 最小使用サイズは、縦又は横幅1cm程度を予定しています。そのサイズでも見やすくなるよう、心掛けてください。
- ・ 最終選考の4案に選ばれた場合は、以下の仕様での提出をお願いします。
 - ア Adobe Illustrator でのアウトライン前のデータ及びアウトライン後のデータ
 - イ 印刷時に問題のない解像度であること。(150dpi 以上)
 - ウ 背景が透過されているもの。
- ・ 手書き作品をスキャンしたもの等による応募の場合、採用候補から外れる場合があります。

6 募集期間

令和4(2022)年4月 18 日(月)から令和4(2022)年6月 30 日(木)まで
※当日消印有効

7 応募方法

市公式ウェブサイト経由による(1)WEB又は(2)郵送のいずれかでご応募ください。
FAX での応募は受け付けません。

(1) 市公式ウェブサイト経由によるWEB応募

以下の URL にアクセスし、必要事項を記入の上、応募作品を添付して、送信してください。



<https://www.city.obu.aichi.jp/shisei/koho/1021875/1022815.html>

※ファイル容量は5MB 以内としてください。

※ファイル形式は jpg、jpeg、png、pdf のいずれかとし、ファイル名は、応募者名とすること。

(2) 郵送応募

上の URL にアクセスし、応募用紙をダウンロードして、必要事項を記入の上、デザインデータ(カラー印刷でA4サイズに収まるもの)を添えて、「13 応募先・問合せ先」まで郵送してください。郵送する際は、封筒に「大府市公式ブランドマーク応募書類在中」と記載してください。

8 選考方法及び結果発表

(1) 選考方法

ア 一次選考:応募作品について、大府市ビジュアルプロモーションマーク選定委員会にて書面審査を行い、採用候補作品4点を選出します。

※最終選考に残った4作品の作者には発表前に通知します。

イ 最終選考:採用候補作品4点をWEB等に掲載し、市民意見募集を実施します。その意見を参考に、後日開催する大府市ビジュアルプロモーションマーク選定委員会等で採用作品1点を決定します。

(2) 結果発表

- ・ 令和4(2022)年11月頃に発表予定です。
- ・ 採用作品及び作者の発表は、上記の発表前に本人に通知します。発表は、市公式ウェブサイト等で行う他、プレスリリースとして報道機関向けに公表します。なお、採用されなかった方への通知は発表後に行います。

(3) その他

- ・ 選考過程や選考結果に関する問合せは、一切応じられません。
- ・ 未成年(18歳未満)の方の作品が採用された場合、副賞の授与に当たって親権者の同意書を提出していただきます。

9 副賞

以下のとおり、公式ブランドマークの賞金を用意します。

区分	点数	賞金
最優秀賞(採用作品)	1点	10万円
優秀賞(上記以外の採用候補作品)	3点	1万円

※賞金は、源泉徴収税額を含みます。

10 個人情報の取扱い

(1) 応募作品に係る個人情報については、応募状況の確認、作品の審査・発表、採用者への通知以外の目的で使用することはありません。

(2) 採用作品を発表する際には、採用された者の住所(市町村名まで)及び氏名(雅号可)を公表します。

11 応募に関する留意事項

(1) デザインは、未発表のもので本募集に応募するために制作されたものに限りません。

(2) 応募作品は返却いたしません。

(3) 応募に要する費用(デザイン費・郵送費等)については、応募者の負担とします。

(4) 応募作品は提出後に修正はできません。修正する場合は再度ご応募ください。ただし、既に応募した修正前の作品も1点として数えます。

- (5)応募するに当たり、最終選考に残ったデザインについては、大府市からの修正又は加工依頼に応じることに同意いただいたものとみなします。
- (6)以下の応募は選考対象とはなりません。
- ア 公序良俗に反する場合
 - イ 提出書類に不備又は虚偽の記載をした場合
 - ウ 採用作品が既発表のものと同じもしくは酷似している場合
 - エ 第三者の知的財産権の侵害の恐れがある場合
 - オ 法令又は本募集要項に反する場合
- (7)郵送による応募作品の受付通知はしません。
- (8)本募集要項に記載された事項については、今後、大府市の判断により、変更又は追加することがあります。
- (9)応募をもって本募集要項に同意いただいたものとみなします。

12 著作権に関する事項

- (1)採用作品の著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。)、その他一切の権利(商標・意匠の出願及び登録をする権利)は、全て大府市に帰属するものとします。
- (2)以下の事項に該当する場合は、選考結果発表後であっても決定を取り消すことがあります。
- ア 公序良俗に反する場合
 - イ 提出書類に不備又は虚偽の記載をした場合
 - ウ 採用作品が既発表のものと同じもしくは酷似している場合
 - エ 第三者の知的財産権の侵害の恐れがある場合
 - オ 法令又は本募集要項に反する場合
- (3)採用作品について、第三者から権利侵害などの損害賠償が提起された場合は、大府市では一切の責任を負いかねます。
- (4)採用作品は採用された者と協議の上、加工又は修正を行う場合があります。

13 応募先・問合せ先

愛知県大府市企画広報課広報広聴係 ブランドマーク募集担当

〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目 70 番地

電話:0562-45-6214

メール:koho-obu@ma.medias.ne.jp

大府市公式ウェブサイト:<https://www.city.obu.aichi.jp/index.html>

14 大府市の特徴【参考】

第6次大府市総合計画がスタート

- 令和2(2020)年に第6次大府市総合計画がスタートし、将来都市像を「いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市おおぶ」と定め、市民の皆さんが地域の「魅力」や「温もり」を実感できる未来志向のまちづくりを進めています。
- 令和2(2020)年9月1日に市制 50周年を迎え、次の50年に向けた歩みがスタートしました。
- 市制 50周年を記念し、市の木に「サクラ」を、市の花に「ツツジ」を追加指定しました。



若さあふれる元気なまち

- 直近(平成 25(2013)年~29(2011)年)の合計特殊出生率が愛知県内で最も高い1.93を記録し、子育て世代の転入が多く、若さあふれる元気なまちです。



大府ゆかりのアスリートが大活躍

- 柔道の吉田秀彦さん、レスリングの吉田沙保里さんをはじめ、大府ゆかりのアスリートがオリンピックで獲得した金メダルは全部で17個あります。
- 五輪後には、メダリストによる凱旋パレードを実施しています。



愛知県内有数のぶどう産地

- 愛知県内トップの農業産出額を誇るぶどうをはじめ、米、野菜、果樹、畜産など、多彩な都市近郊農業が営まれています。



多彩なものづくり企業

- 自動車関連産業を中心に、ものづくり企業が集積しています。株式会社豊田自動織機長草工場では、世界中で走るRAV4が作られています。



豊かな自然環境で充実できるまち

- ・ あいち健康の森公園、大府みどり公園などの大きい公園があり、住みやすいまちを象徴する市民の憩いの場があります。
- ・ 市内には多くのウォーキングコースが整備され、連日、にぎわいを見せています。



認知症不安ゼロのまちを目指して

- ・ 平成 29(2017)年 12 月、全国初となる「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指した取組を進めています。
- ・ 大府市の玄関口であるJR大府駅には、認知症サポーターの証し「オレンジリング」をモチーフとした「OBUオレンジリングモニュメント」を設置しています。



大府に刻まれてきた営みの記憶

- ・ 室町時代から今も続く「どぶろくまつり」(写真右)など、特徴的な祭りが行われています。
- ・ 国の登録有形文化財として、大倉公園茅葺門(写真左)や休憩棟、明神樋門、明神川逆水樋門があり、今も歴史ある文化財が残っています。



ファーストワン、オンリーワン、プラスワンで実施する独自施策

- ・ ファーストワン、オンリーワン、プラスワンで、新たな発想での持続可能なまちづくりを展開しています。
- ・ 国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた赤ちゃんにも 1 人 10 万円を支給する臨時特別給付金など、独自の新型コロナウイルス感染症対策を、スピード感を持って実施し、全国から注目が集まりました。



バイオリンの里を目指して

- ・ かつて大府でバイオリン研究に没頭し、「日本のバイオリン王」と呼ばれた鈴木政吉(1859-1944)が描いた「バイオリンの里」構想の実現に向けた取組を行っています。
- ・ 昭和初期に、ドイツの楽器生産の村「マルクノイキルヘン」に倣い、大府の横根町に鈴木バイオリン製造(現在は、本社が大府市内)の分工場がありました。

